

事務事業名	プラネタリウム公開事業				担当	教育委員会 科学教育センター	
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり			増補版施策名		
施策名	1	生涯学習の推進			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業		
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成 5 年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）	
法令根拠	真岡市科学教育センターの設置、管理及び使用条例						
予算科目	1. 一般会計	10. 教育費	4. 社会教育費	10. 科学教育センター費			
事業概要	<p>・科学教育センターは実験室3室、プラネタリウム、各種実験観察器具を備え、市内の小学3年から中学3年までの全員に、学校教育の一環として理科の観察実験、天体の学習指導を集中的に実施する施設である。このうちプラネタリウムについては、生涯学習の一環として、毎週土曜日、夏休み等の長期休業中の午前11時と午後1時30分の1日2回、おとな<高校生以上>200円、子ども<中学生>100円で一般住民に公開している外、年数回、夜間特別公開を実施し、平日午後は幼稚園等を対象とした団体観覧の受け入れ、また、県民の日協賛事業として6月に2回のプラネタリウム無料公開を実施している。</p> <p>・プラネタリウムの概要は、直径18mドーム式、定員165人、プラネタリウム投影機及びデジタル投影用プロジェクターほか補助投影機、音響機器である。</p>						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 31年度実績 ・毎週土曜日、夏休みにプラネタリウム投影（当日の星座解説と映像番組）を実施した。 ・平日午後1時に団体観覧を受け入れた。 ・年4回の夜間特別公開を実施した。 ・年3回、番組のみの公開日を追加した。 ・県民の日協賛事業として2回の無料公開を実施した。 ・事業内容のチラシ配布（市内幼保小）や市広報紙、科学教育センターホームページ等により広報した。 ・年3回番組を替えて公開した。 2年度計画 ・前年度と同様の内容で計画している。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、8月末までは休館とし、9月以降に状況を見ながら再開をしていく。	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 身近な天体現象に触れることにより、天体への関心を起こし、自然科学へ興味を向ける。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)
④結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか） 市民に学習機会を提供することにより、生涯にわたって学習テーマを持ち、学習してもらう。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)
ア		%	30.1	29.1	27.4	32.7	33.0
イ		人	13,954	18,809	17,685	17,215	
ウ							
エ							
オ							

(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳						
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	372	359	430	393	400
	一般財源	千円	628	721	1,080	1,080	1,100	
	事業費計(A)	千円	1,000	1,080	1,510	1,473	1,500	
	人件費	正規職員従事人数	人	3	3	3	3	3
		延べ業務時間	時間	1,272	1,272	1,272	1,272	1,272
		人件費計(B)	千円	5,283	5,279	5,303	5,143	5,143
トータルコスト(A)+(B)		千円	6,283	6,359	6,813	6,616	6,643	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	平成5年の科学教育センター開所から、プラネタリウムは、生涯学習の一環として一般公開を開始した。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度は、8月にベルセウス座流星群が観察に適した時期を迎える。夏休中でもあり、天体現象への興味関心が高まる良い機会と思われる。 ・デジタル投影用プロジェクターが、前方投影式からドーム全体投影式に変わり、臨場感ある投影で、観覧者の年齢層も少しずつ広がっている。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	・プラネタリウム観覧者から、いろいろな種類の投影番組を公開してほしいという要望がある。

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ・生涯学習の一環として、プラネタリウム番組を一般公開している。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ・施設を活用し、市民に対して実施する生涯学習事業である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある ・市民を対象とした生涯学習の一環事業である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 観覧者数を増やす。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない ・近隣にプラネタリウム施設がないため、自然科学に触れ、興味を持つ機会が減少する。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある ・投影にかかる最小限の経費である。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある ・投影に必要な最少の人員配置である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ・観覧料として、おとな(高校生以上)200円、子ども(4歳~中学生)100円を徴収している。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？ ・広報活動や周知方法及びプラネタリウム番組の策定の工夫 ・近隣学校、近隣施設へのチラシやポスターの配布																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							